



六桜花



令和4年度 第20号

初島小学校 学校通信
令和5年3月24日

令和4年度修了式

修了式は、1年の大切な節目です。

人間が他の動物と違う点は、自分のことを振り返って反省し、良いように改めることができるということです。皆さん1人1人、自分の1年間を振り返ってみましょう。

入学したときや4月の初めにできなかったことで、今ではできるようになったことがいっぱいあると思います。1日1日の変化や進歩はよくわかりませんが、1年経つと驚くほど違うことがよくわかります。もう少しがんばったら良かったということもわかってくるかもしれません。

この1年間で嬉しかったときは、1人1人ががんばっている姿を見るときや、友達と力を合わせて頑張っている姿をみることでした。そして、何より皆さんの笑顔を見るときでした。初島小学校の子は、みんな先生の言うことをよく聞いて勉強や運動をよく頑張るところ、1人1人の力を合わせてみんな心をつにして、一生懸命取り組むところ。そんなところが他の学校に負けないえらいところです。



ところで、学校で勉強することは国語や算数などだけでしょうか？

人はそれぞれ個性があり、自分から見て良いと思うところも違うなと思う所も色々あります。1人1人が違うから、お互いの良い所を出し合って助け合いながら生活していくことを学ぶのが学校です。教科の勉強も大切ですが、大勢で生活していく中で認め合うこと、その上で磨き合うこともとても大切な勉強なのです。

4月からは令和5年度になります。皆さんはそれぞれ上の学年へ進級します。新しい気持ちで、新しい1学期を迎えることができるように、そして、勉強も集団生活も一段とグレードアップできるようなお一層頑張ってください。

制服改定

8月に保護者の皆様にはお知らせしましたが、新しい制服（男女共用）は多数決の結果、品番20（濃紺）に決定し、校章の刺繍は左肩へシルバーで入れることとなりました。令和5年度の新入児からと、上級生が制服を買い換えるときは新しい制服となります。説明会及び投票に参加して下さった皆様、ご理解、ご協力どうもありがとうございました。



七輪体験



3年生は、延期になっていた“七輪体験”をしました。七輪で炭に火をおこすこと、その火で焼いたお餅を食べること、初めての体験にわくわくドキドキでした。お餅が膨らんでくると「わー！」と歓声が上がリ、おしょう油やお砂糖をつけてとても美味しく食べました。昔の道具の良さにも触れる学習となりました。



(写真の上段は3年生、下段は5年生)

すると、楽しそうな3年生を見て「わたしら、七輪体験やってない〜！」という声が聞こえてきました。コロナ禍で3年生の時できていなかった5年生からのアピールでした。後日、5年生も体験することができ、いつになったら食べられるのか（どういう状態が良いのか）、焼けていくお餅を班のメンバーでずっと見つめている姿が印象的でした。

お礼とお願い

地域の皆様、保護者の皆様、関係機関の皆様、本年度1年間本校教育活動にご支援、ご協力をいただき本当にありがとうございました。おかげをもちまして、1年間を通して学校運営、教育活動を行うことができ、子どもたちの確かな学び、育ちにつながることができました。

また、リサイクル活動にも多くの方々にご協力をいただきました。来年度も引き続きどうかよろしくお願ひ致します。

さて、次年度は児童数が、1年生10名、2年生11名、3年生12名、4年生15名、5年生11名、6年生15名、計74名で4月10日（入学式は4月11日）からスタートします。次年度も、本校学校教育に引き続きご理解、ご支援、ご協力をいただけますようよろしくお願ひ致します。

「六桜花」も今年度は本号が最終号です。1年間、ご覧いただきありがとうございました。

